



3/
5

自衛官となるため 防衛大学校入校予定者激励会

防衛大学校に入校される予定の町在住者、西垣太晴さん（写真中央）への激励会が行われました。

高江町長と黒壁義紀さん（奈良地方協力本部本部長）から、西垣さんへ激励の言葉がかけられました。



2/
22

楽しみながらリサイクル タオルでぞうり作り

青垣生涯学習センターで「いらなくなったタオルでぞうりを作ろう！」が開催されました。

使い古したタオルを切って編み込み、オリジナルのぞうりを作りながら、参加者はリサイクルについて学んでいました。



3/
13

思い出の園舎を後に 幼稚園卒園式

町内各幼稚園、小・中学校で卒園式・卒業式が行われました。認定こども園平野幼稚園では、卒園児が園長先生から修了証書をお祝いの言葉とともに受け取りました。

卒園児たちは、卒園の歌を元気よく歌い、先生や保護者に見送られ思い出の園舎を後にしました。



3/
2

流域の美化活動 大和川一斉清掃

きれいな川を取り戻すため「マイリバーYAMATO みんなの手で美しい川に！」をスローガンとして、大和川一斉清掃が県内で実施されました。

町の清掃箇所である寺川沿いの秦庄橋から茶屋前橋の堤防などを清掃し、230kgのごみや原動機付自動車などの大型ごみも回収しました。

最新の町行政情報をお届け

町政トピックス

■行方不明高齢者等SOSネットワークを構築

警察や関係事業所などとともに「行方不明高齢者等SOSネットワーク」を構築します。

これは、高齢者などの行方不明に係る警察への届出や行政への相談がなされた際に、警察や行政、関係事業所などにおいて情報を共有し、速やかな発見に繋げていくものです。



町長 メッセージ

Vol.12

令和7年度 施政方針演説 (抜粋)



町長活動記録



町議会での
施政方針演説

総時間：1時間17分
うち施政方針：約30分
(QRコードは施政方針演説開始時から再生)



令和7年度
当初予算資料

令和7年度予算の概要については、本誌2ページからの特集をご覧ください。

令和7年度当初予算テーマ

日常とつながりを守り、さらに飛躍する 「幸せを感じられる田原本」へ

早いもので、私が町政を担わせていただいてから1月31日で1年を経ました。就任以来、町民の皆様とともに「幸せを感じられる田原本」のより一層の実現を目指して「人が繋がり居場所と出番のあるまち」「安心安全を感じられるまち」「未来にツケを残さない持続可能なまち」これら3つの柱を掲げ、全身全霊でまちづくりに取り組んできました。具体的な政策面においては、「こどもまるごとプロジェクト」や「たわらもと ReBORN プロジェクト」、「たわらもとええ道プロジェクト」、「ともに生きていくまちプロジェクト Tawaramoto」、「未来を拓く行革」などの新たな取組を打ち出すとともに、町民の皆様を主体としたまちづくりを進めるための2本の新たな条例、「田原本町つながりと助け合い推進条例」、「田原本町人権を尊重し多様性を認め合い共に支え合うまちを目指す条例」の制定など、着実に歩みを進めることができたものと考えております。令和7年度当初予算につきましては「日常とつながりを守り、さらに飛躍する『幸せを感じられる田原本』へ」をテーマといたしました。これは意見交換会等による町民の皆様との20回以上の対話や議員各位との議論などを踏まえ、子育て支援や福祉の充実、防災や居場所づくりに係る取組などにより、町民の皆様の日常とつながりをしっかりお守りするとともに、教育や産業への投資を加速することによって、「幸せを感じられる田原本」のより一層の実現を目指すものであります。

令和5年度決算における実質公債費比率が県内ワースト4位、経常収支比率が県内ワースト3位という現状にあって、公共施設の設備更新など、実施が必要な臨時的かつ大規模な事業が複数あり、大

変厳しい状況での予算編成となりましたが、聖域なき行財政改革を断行することで、21億円弱の財政効果を見込んでおり、結果、行財政改革の短期的な目標である決算ベースでの基金を充当しない予算編成を9年振りに達成する見込みであるほか、当初予算ベースでも財政調整基金の取り崩しを減らすことができました。「変化こそ唯一の永遠である。」

これは、明治期の芸術思想家、岡倉天心の言葉であります。

我々が生きるこの世界は、常に変化し続けています。季節が巡り、社会が発展し、我々自身も日々変化を重ねています。そして、この変化こそが、唯一永遠の真理であります。

日本が明治維新を迎えた時、西洋の文化と技術を取り入れながらも、日本の伝統を守ることで、世界に誇れる国へと成長しました。岡倉天心も、西洋美術の知識を取り入れながら、日本美術の価値を見出し、その素晴らしさを世界へ発信しました。

我々も、時代の流れとともに変化し続ける必要があります。変化を恐れるのではなく受け入れ、むしろ自らが変化を生み出していくことが、より良いまちづくりにつながるものと確信しています。

失敗を恐れず、挑戦し続けることこそが、より良い未来を築く唯一の方法であり、「日常とつながりを守り、さらに飛躍する『幸せを感じられる田原本』」を実現すべく、残りの任期2年10ヵ月においても、挑戦をし続ける覚悟であります。私は町長として、皆様とともに手を携えながら、より良い未来を築くために全力を尽くしてまいります。議員の皆様、そして町民の皆様におかれましては、町政に対するより一層のご理解とお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。